

しが旅のススメ

第133回直木賞を受賞した朱川湊人さんのベストセラー小説「花まんま」が待望の映画化。現在、全国の映画館で公開されています。

大阪の下町で暮らす2人きりの兄妹。兄俊樹は、死んだ父と交わした「どんなことがあっても妹を守る」という約束を胸に、兄として妹のフミ子を守り続けてきました。そんな中、妹の結婚が決まり、親代わりの兄としてはやっとな荷が下りるはずだったのですが、遠い昔に2人で封印したはずの、フミ子の「秘密」が今になってよみがえります…。

兄の俊樹役を演じるのは鈴木亮平さん、妹のフミ子役は有村架純さん。お二人とも関西出身です。この他にも、お好み焼き屋さんの



滋賀ロケ地マップを紹介する滋賀ロケーションオフィスのホームページはこちらから

■ 映画「花まんま」(県内各所)

ロケ地巡りに出かけよう

看板娘三好駒子役のファーストサマーウイカさんと結成50周年を迎えた「オール阪神・巨人」のお二人など関西出身の出演者が多数出演しています。

映画タイトルの「花まんま」とは、大切な人に贈る小さな花のお弁当のこと。不思議な記憶を巡って兄と妹が繰り広げる心温まるヒューマンドラマです。特に終盤は涙が幾度もあふれ出す感動のシーンがたっぷりです。



公開中の映画「花まんま」©2025「花まんま」製作委員会
滋賀ロケーションオフィスが作った滋賀ロケ地マップ

ところでこの作品、物語の力を握る重要な場所として彦根市が登場します。また、彦根駅や彦根港、醒井宿、近江鉄道の高宮駅、日野駅など、県内の各所でもロケが実施されました。本作のロケ支援を行った滋賀ロケーションオフィスでは、映画公開に合わせて「鉄道でめぐる滋賀ロケ地マップ」を制作。県内の観光協会や道の駅などで配布しています。ロケ地の紹介に加えて、おすすめの周辺

スポットや前田哲監督のインタビューなども紹介しており、映画と絡めた滋賀の魅力をお楽しみいただける内容となっています。「花まんま」、この春イチ推しの感動作です！映画のご鑑賞とあわせて滋賀のロケ地巡りにもぜひ出かけてみませんか。



これまでの「しが旅のススメ」はこちらから

(滋賀ロケーションオフィス・有田高志)
◇【作品情報】「花まんま」は全国の映画館で絶賛上映中。

